

2020年2月26日

会員各位

公益社団法人 大分県作業療法協会
会長 高森 聖人

新型コロナウイルスへの対応について

新型コロナウイルスによる感染拡大が懸念されるなか、2月20日に（一社）日本作業療法士協会より今後の対応に関する文書が発せられました。また、昨日は、政府から「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が示されたところです。

こうした状況を鑑み、当協会としては、会員（作業療法士）が高齢者や障害者、基礎疾患を有する方等の重症化しやすいと言われている方々に接する機会が多い職種であることから、今後の対応を下記のとおりとしますので、会員のみなさまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

- 3月中に開催を予定している当協会主催の研修会等の事業をすべて中止します。なお、4月以降に延期するか否かについては、状況を鑑みて事業ごとに判断します。
- 3月14日（土）・15日（日）に開催を予定していた「臨床実習指導者講習会（C日程）」は、（一社）日本作業療法士協会の指示により中止（延期）します。 ※別紙参照
- 各部・委員会ならびに各支部の会議、各種打ち合わせ等については、担当理事・部局長・委員長・支部長等でその必要性を判断し、開催する場合には、必要最小限の人員で開催する、電子メール等で事前に意見調整を行うなど、適宜工夫をしてください。なお、医療機関や介護施設等の会員所属施設をお借りして行う会議等については、当該施設への影響も考えられることから、事前に現状での使用の可否について当該施設と協議のうえ判断してください。
- 大分県委託、大分県リハビリテーション専門職団体協議会主催の「大分県地域ケア会議アドバイザー強化初任者研修会」は、開催を予定していた第8回（2月26日）、第9回（3月10日）の研修会を中止しました。
- 4月以降に開催を予定している当協会主催事業については、3月半ばに判断し、お知らせします。

以上